

事務事業名		障害者ライブラリー事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	図書館
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	8005
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	4目	図書館費	合併前 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	図書館の利用が困難な市民	サピエ図書館の利用促進を図ると共に、高齢者サービスの充実をはかり、図書館利用が困難な方にも開かれた図書館を目指す。	
現状・課題	平成28年4月から施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に伴い、障がい者サービスの充実を図る中で適切なサービス提供を進められるかが課題となる。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	図書館法、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）	
事務事業概要	図書館利用が困難な方の読書推進を図る。		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	点字図書の貸出		10点
	録音図書の貸出		10点
	サピエ図書館資料貸出		10点

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	195,000	173,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	195,000	173,000	136,000	
決算（見込）額 A			円	99,852	173,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	99,852	173,000	136,000
正規職員数			人	0.35	0.35	0.30
人件費 B			円	2,251,900	2,254,700	1,932,600
総事業費 A+B			円	2,351,752	2,427,700	2,068,600
市民1人当たりコスト			円	55	57	49

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
点字・録音図書の貸出数		維持	目標	10	15	15	点	
			成果	12		—	点	
サピエ図書館資料貸出数		維持	目標	10	15	15	点	
			成果	0		—	点	
成果指標と目標値を設定した理由	多くのみなさまに利用していただくように、点字・録音図書の貸出冊数とサピエ図書館資料貸出数を目標とした。							

令和2年度の 実施方針	効率的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	上げる
	図書館利用が困難な方の読書に親しむ環境づくりに努める						

